

(6) 食肉の入荷と価格の見通し

仙台市中央卸売市場 食肉市場

(電話) 258-3131

【牛肉の概要】

昨年同様、今年も物価高による影響により消費者の節約志向が強いため、高級品の和牛需要は弱く、相場は伸び悩んでいます。一方で交雑種や乳牛は入荷頭数の減少や、和牛または輸入牛肉の代替需要のため相場は堅調に推移しています。年末に向けて入荷頭数は前年並みを見込んでおり、枝肉相場も年末商戦や年始の手当てで引き合いが強くなり、前年並みに上昇すると思われます。

【品目別】

和牛	年末にかけて共進会等が増え、引き合いが強まるため、入荷頭数は増加する見込みです。価格も良質牛が多くなり上昇すると思われます。しかし相場状況によっては、上位等級において価格差が表れ、発生頭数の少ない下位等級の相場が伸びることも予想されます。
交雑牛	入荷頭数は前年並みを見込み、価格は和牛の代替として、引き合いが強まると予想されます。
乳牛	年末は、和牛・交雑中心の引き合いになることから、入荷は減少する見込みです。価格は例年下落傾向にありますが、輸入牛肉の高騰による代替需要は昨年から継続して強く、相場は保つものと見込まれます。

(注) 当市場での輸入牛肉取扱いはなし

【豚肉の概要】

入荷に関しては、市場が年末・年始の休みに入ることから、前倒しで出荷するために、増加するものと思われます。価格に関しては、入荷が順調に進むと予測されることから、前年並みと思われますが、在庫の補充などの購入で、一時的に高くなることもあると思われます。